

研究課題番号	S-17
研究課題名	災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究
研究実施期間	2018年度～2022年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	鈴木 規之

1. 委員の指摘及び提言概要

災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法という、多制度、多分野に係る実学的な課題に取組み、具体的なサンプリング方法、測定方法、推計方法など必要な技術を網羅的に研究し、順調に目標に達した。緊急時に人への健康リスク評価を実施するための必要な計測や結果の可視化など、系統的に明らかにし整理していることは、将来の行政に役立つであろう。本課題ではいくつかのワーキンググループを設置し、テーマ横断的な議論の下で研究がすすめられた。これにより、各テーマで得られた成果が統合され、災害・事故に伴って必要となる情報リクエストに対して迅速かつ効果的な出力が可能である統合リスク管理基盤D. Chem-Coreとして公開された。様々な方々に活用されることが期待される。行政機関との研究成果の共有や、行政需要の解析を整理して、研究成果の活用に向け、今後も活動を進めて頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：S